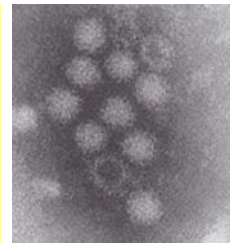




日本ウイルス学会後援 第17回ウイルス学夏の学校

みちのくウイルス塾



日時：平成30年7月14日（土）午後1時開講，15日（日）午前9時開講

場所：独立行政法人国立病院機構仙台医療センター **メディカルトレーニングセンター2F**
〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2丁目8-8（JR仙石線，「宮城野原駅」下車徒歩1分）

参加費：無料

☆☆☆☆☆☆プログラム☆☆☆☆☆☆

7月14日（土）午後1時00分～5時00分

「開講のご挨拶」 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター院長 **橋本 省**

1. 「ノロウイルスの水環境中動態：ヒトからカキへ」…ヒトの体内から排泄されたノロウイルスのゆくえ
国立保健医療科学院生活環境研究部水管理研究領域主任研究官 **三浦 尚之**
2. 「フィールド分子疫学で知るノロウイルス」…ペルーやフィリピンでの詳細な調査でわかったこと
東北大学大学院医学研究科微生物学分野准教授 **斉藤 繭子**
3. 「D型インフルエンザ」…A, B, Cの次に来たD。ジョークではありません。新型インフルエンザでもありません
東京大学大学院農学生命科学研究科獣医微生物学教授 **堀本 泰介**
4. 「生体防御の必殺技…抗菌ペプチド」…ポスト抗菌薬？ 先手必勝の防御システム：細菌だけでなくウイルスや真菌にも効果！そして癌細胞にまでも
前東北大学大学院農学研究科動物微生物学教授 **磯貝 恵美子**

終了後、6時～フリーディスカッションと懇親会（無料） 講演では聞けない裏話を聞くチャンス！

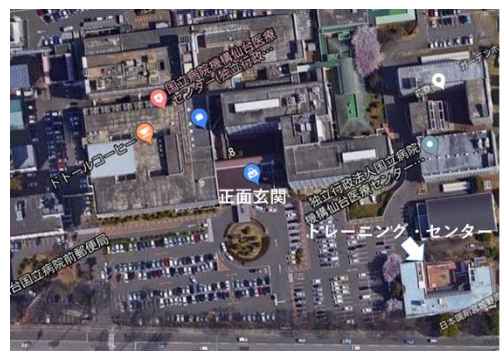
7月15日（日）午前9時～午後12時

1. 「Yamagata, Japan からウイルス感染症対策への貢献を目指して」…山形発、世界で未だ報告のない病気、パレコウイルス3型の流行性筋痛症・筋炎 Act locally, think globally! 山形県衛生研究所長 **水田 克巳**
2. 「巨大ウイルスとは何者か」…21世紀の大発見！ 大きさ、遺伝子の量と内容、すべてに常識破りのウイルス生物の進化の概念まで変えるかも？
東京理科大学理学部第一部教養学科教授 **武村 政春**
3. 「ウイルス塾恒例 おさらいクイズ」 めざせ高得点！
獨協医科大学医学部・微生物学講座教授 **増田 道明**

ウイルスについて知りたい方はどなたでも参加できます。講師にはできるだけ分かりやすい話をお願いしてあります。飛び入り参加も可能です。

宿泊場所が必要な場合は、仙台医療センター地域研修センター内の宿泊施設が利用可能です（無料，先着順）。ただし，相部屋（トイレ、風呂共用）。お問い合わせや宿泊施設の利用希望は，下記までどうぞ。

連絡先：仙台医療センター・ウイルスセンター
Tel & FAX: 022-293-1173 vrs.center@snh.go.jp



ご注意 今年は都合により例年と会場が異なります。お間違え無いようお願いいたします。 **ここ ↑**